

花屋敷 笑顔だよい

第15号



発行／社会福祉法人聖隸福祉事業団 花屋敷せいれいの里 2006年10月発行
〒665-0808 兵庫県宝塚市切畠字長尾山5-321 TEL.072-740-3388 / FAX.072-740-3980

梅雨空がつづく中、7月22日(土)だけは天候に恵まれ、無事行うことができました。

当日の熱気を写真にてお届けします

年々参加者は増加傾向にあって、花屋敷せいれいの里だけでなく地域のお祭りとなりました。

地域交流推進委員会について
ケアハウス花屋敷園長 千葉 等
花屋敷せいれいの里の重点の一つとして、地域と共に歩み貢献する施設作りをさらに推進するため、「地域交流推進委員会」を昨年よりスタート致しました。地域の方々といっしょに活動させていただきながら、見えてくるものを伝え合い、地域と施設を一つつなげさせていただきます。深く感謝申し上げます。

自治会加入、満願の里子供みこし、盆踊り大会等への参加、コミュニティひばり福祉部会の活動など、いっしょに暑い夏を過ごすことができました。深く感謝申し上げます。

閑静な住宅地として定評のある雲雀丘・花屋敷は、申すまでもなくすばらしい所ですが、繁榮と共に急速に変化し続ける流れは、一方では身近な生活上の課題が増加しており、参加させていただいているコミュニティひばり福祉部会の目標は「新たな福祉の街づくりとして」熱く語られていました。

想像力豊かな「誰もが障害を感じないまち」を創ろう！

今年度の重点項目は、待機児童の増加に伴う幼稚園の再開、子供達・障害者、高齢者の行動や活動がやすい環境を目指した福祉マップ作り、社協地区センターの設置、福祉推進人材の育成等々です。近隣地域の皆様の熱い願いを、施設職員みんなで明確に受け止めながら地域と共に創造したいと思います。

入居者・利用者の方々の作品

輝けるおのれ燈れて
黒髪の素直に伸びて長身の
白きうなじにやさしく揺るる
古塚寿文

永田伸子

長梅雨の晴間
和太鼓競い合い
松田富枝

西畠志津子

踏み台に親の背中が丸すぎる
岩崎照子

想い出の戦なく十八年夏
岩崎照子

上高地 帰の雨に煙りけり
藤文

美津子

満願寺並んでたちし石仏に
心こもれる赤い前かけ
吉村美奈子

酒井敏子

お願いね産めよふやせよ若い女性
ほとけさま

澤田幸枝

湯息が聞こえましたか ほとけさま

地域交流推進委員会について

ケアハウス花屋敷園長 千葉 等

編集後記

今年の夏は、床下浸水するほどの突然の集中豪雨。梅雨空がいつまでも続いて土砂崩れ。雷による停電。広島では上水道管が壊れての断水。東京では人災による大停電。と、いつもは当り前に使用しているライフラインが閉ざされる災害、事故が続きました。

「備えあれば憂いなし」という言葉通り「もしも」のときに「うちは大丈夫」といえるようにしておかなければ、と思う今日この頃です。

みなさんのご家庭では防災対策できていますか。

次号は平成19年1月発行予定です。



夏祭開催

毎年恒例となっているデイサービスの夏祭が
7月17日～22日にかけて行われました。
かき氷やラムネ、輪投げ、コイン落とし、魚釣りといったゲーム、
太鼓を鳴らし、盆踊りを楽しみました。最後にはbingo大会を行い、
大変盛り上がった中、終了しました。
また、ボランティアに来て下さいました
江村さん、浦さん、櫻井さん、
誠に有難うございました。



第2回 花屋敷せいれいの里文化祭のご案内 ～ふれあいと交流～

日時 平成18年11月1日(水)～11月3日(金)
【午前】10:00～12:00 【午後】13:00～16:30

会場 花屋敷ホール

スケジュール 11/1(水) ▶ 午前 会場準備 午後 発表会 演奏会(須山公美子他) 日本民謡 ファッションショー

11/2(木) ▶ 午前 会場準備 午後 発表会 演奏会(ローランド) ハロウィーン発表

11/3(金) ▶ 午前 お茶会・作品展

○作品展/書道・編物・絵画・陶芸・洋裁・写真等 ○ローランド芸術文化振興財団(電子オルガンコンサート)

花屋敷せいれいの里 文化祭実行委員会



ボランティアさん募集

募集内容

花屋敷せいれいの里ではボランティアさんを大募集しています！

★喫茶のお手伝い

★編物・将棋・ピアノ・歌工作・書道・生花が好きな方

★入浴時の簡単なお手伝い

★洗濯物・おしぶり・エプロンたたみ

興味のある方は是非一度お電話下さい。見学も可能です！お待ちしています

花屋敷栄光園

担当：赤井 TEL 072-740-3388

花屋敷デイサービスセンター

担当：加藤 TEL 072-740-3552

ケアハウス花屋敷

担当：徳永 TEL 072-740-3535

<月～金 祝日は除く 10時～17時30分まで>

ボランティアの方は無料で送迎バスをご利用頂けます。(阪急川西能勢口駅より1日9本)

皆様からのお問い合わせをお待ちしています

花屋敷栄光園 (特養)



デイサービスに続き特養2F
でも7月より学習療法を
開始しました。



学習がメインではありますがゆっくりとコミュニケーションをとれる機会でもあり、入居者・職員共に充実した時間を過ごしています。参加している入居者からは「楽しい」という反応もあり嬉しい限りです。開始間もない為、参加している入居者は少ないですが今後参加の人数も含め取り組み内容を検討しながら実施していく予定です。

デイサービス



デイサービスでは
6月12日～17日に
かけて体力測定を
実施しました。



歩行時間、ボール投げならぬおじやみ投げ、握力測定、椅子に座っての足上げ等を行いました。ご利用者の筋力や体力を把握し、足の筋力や握力を強化できるような体操等を取り入れ、今後の体力の維持増進を図っていきたいと思います。



ケアハウス



介護予防体操 を始めました。

ケアハウスでは今年度4月より、
毎週水曜日14:30～15:00の30分、介護予防体操を実施しています。基本的には要支援、要介護認定の方を対象にしていましたが、希望があれば随時参加しています。

毎週20名～30名の方が汗を流し「ここまで手が上がるようになった」「肩が軽くなった」の声を励みに皆さん今日も1・2・3…と楽しみに頑張っていらっしゃいます。

♪ ボランティアグループ紹介コーナー

車椅子レクリエーション普及会 宝塚支部



ボランティアグループ紹介コーナー

車椅子レクリエーション普及会 宝塚支部

支部長 今井 豊彦



体の不自由な人やお年寄りが普通の介護用車椅子で、健常者と共にダンスを楽しめる社会環境を創るために発足した車椅子レクリエーション普及会(本部、東京)は、現在290支部6,000人の会員が活動しています。平成12年8月にできた宝塚支部は兵庫県下で初めての支部です。今では西宮、神戸北、神戸須磨、姫路更に三田支部が出来ました。

一般的な社交ダンスやフォークダンスとして踊るステップを、車椅子の人と組んで踊れるように工夫して、体系づけました。健常者がパートナーになって、車椅子に乗る人の手を取り曲に合わせてリードし踊ります。社交ダンスは、ブルース、ワルツ、タンゴ、マンボ、ルンバ等8種目、フォークダンスは、コロブチカ、オクラホマミキサー等の他に明日があるさ、四季の歌、青い山脉、昔話の歌(うさぎとかめ)や季節の童謡(赤とんぼ)など、なじみのある曲目を選び、時には歌いながら踊ります。また、車椅子の人が少ないときは、皆さんと一緒に、できるだけ多くの人と踊れるように工夫しています。

主な活動は、高齢者の施設や障がい者の施設を訪問し、施設利用者や職員と一緒に踊り交流します。宝塚市内や神戸など他の地区にも訪問しています。また、障がい者のパーティー、学園祭や福祉イベントに協力・参加します。昨年度の活動は、施設訪問68、行事参加16、定期練習21でした。車椅子ダンスを踊ることにより、筋力のリハビリ、音楽によるリラックス、手を繋ぐことによっての心のケアなどの効果があります。素敵な笑顔に出会ったとき、感動し、そして感謝の気持ちが湧き出て明日への活力になっています。

今後とも、対象者に楽しんでもらえるようなダンスを提供していくたいと思います。いろいろな意見やアドバイスをお待ちしています。



ボランティアありがとうございました

●ボランティア記録より 平成18年4月~7月●

(個人)

横田 由利子/島端 重夫/澤 美知/山本 小竹栄/赤塚 たま子/神座 カオル
倉科 節子/枚原 宗子/浦 千代子/河田 強/松田 誠一/堀下 多恵子
村松 瑞千子/眞鍋 恒一/眞鍋 マスミ/

(団体)

コミュニティひばり/禊茶ひばり/車椅子レクリエーション普及会 宝塚支部/銀鈴会/タクソミックの会/ありのままグループ
朗読の会 ほのぼの/かなりやの会/おしゃれクラブ/poco a poco/そよ風会/なつめろうまかトリオ/さくら会

※写真掲載に際しましてご本人・ご家族の承諾を得ています。

ユニットケアの取り組み

特養1階 花ユニット



今年の5月からユニット内の入居者同士や職員との交流を図る目的で、毎週日曜日の午後に茶話会を開始しました。



「入居者のひとこと」

海道氏より…毎週茶話会を開いておいしいコーヒーが飲めるのはみんなの喜びです。

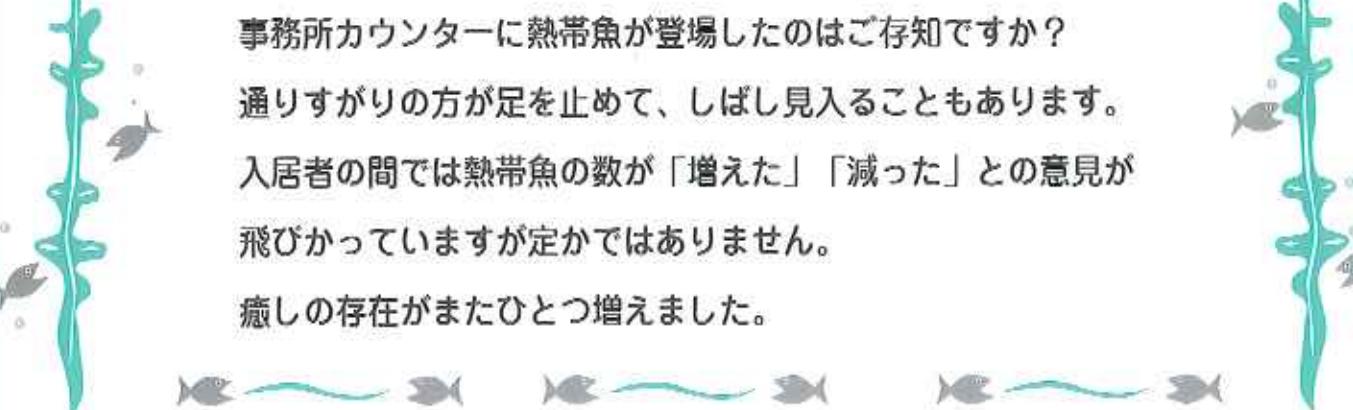


4ヵ月が経ちましたが入居者の中でも、日曜日は茶話会があると認識されはじめてきたところです。

今後、交流の場としては課題がありますが、楽しい時間を提供できればと考えています。



熱帯魚



事務所カウンターに熱帯魚が登場したのはご存知ですか?

通りすがりの方が足を止めて、しばし見入ることもあります。

入居者の間では熱帯魚の数が「増えた」「減った」との意見が飛びかっていますが定かではありません。

癒しの存在がまたひとつ増えました。

特浴設置



長年の念願だった特浴槽が5月に、特養1階浴室に設置されました。

特浴槽とは、横になったままの状態でリフトが昇降し、

浴槽にはいる機械浴槽のことです。この新しい特浴槽は、湯張りが自動でできます。



また事故防止のため、湯温が一定温度以上に上ると警報が鳴るなどの安全対策がはから

れているスグレモノです。泡が出て気持ちよく入浴できます。

